



鳥取中部地震から3年目。  
「福興」から「福高」へ  
倉吉から福を届けます。

翔子



金澤

ダウン症の天才書家

翔子展

2019年4月6日(土)～5月6日(月・祝) 休館日 4月8日・15日・22日

倉吉博物館 時間／午前9時～午後5時(最終入館は午後4時半)  
倉吉市仲ノ町3445-8

【入館料】一般1,000円(800円)／大学生・高校生700円(500円)

※中学生以下、障がい者手帳、療育手帳等をご提示された方は無料(介助者は1人まで無料)  
※身分証明書のご提示で70歳以上は当日800円 ※カッコ内は前売り、有料20人以上の団体料金

【プレイガイド】日本海新聞各本支社、日本海新聞販売店(鳥取県・兵庫県但馬地区)、倉吉博物館  
パープルタウン、ローソンチケット(Lコード62206)、ポスター掲示の各店舗ほか

【お問い合わせ】日本海新聞中部本社事業課 電話0858-26-8340

●主催／倉吉市、新日本海新聞社 ●特別協賛／倉吉信用金庫 ●協賛／JA鳥取中央、鳥取東伯ミート、仁厚会・敬仁会、エスプリ・ドゥ・フルール ●協力／鳥取県 ●企画協力／エイチダブル

会期中イベント  
情報について  
詳しくは本展  
ホームページ  
をチェック



金澤翔子展 倉吉

# 金澤翔子展

ダウン症の天才書家

SHOKO  
KANAZAWA



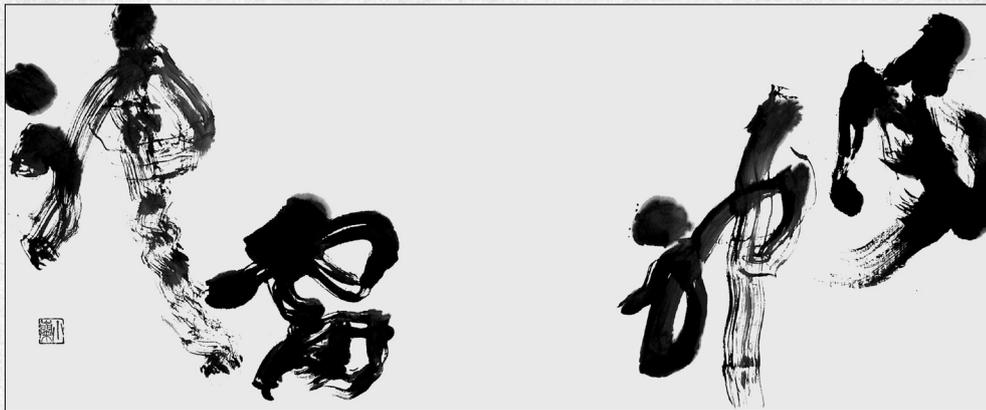
【プロフィール】

金澤 翔子 (kanazawa shoko)  
1985年、東京生まれでダウン症と診断される。5歳で母に師事し書道を始める。2005年には銀座書廊で初個展を開くと、その後、東大寺や伊勢神宮など各地で揮毫や奉納、個展などを開催。2012年にはNHK大河ドラマ「平清盛」の題字を担当した。13年には国体の開会式や天皇の御製を揮毫。紺綬褒章を受章した。15年には国連本部でスピーチを行った。日本福祉大学客員准教授。文部科学省スペシャルサポート大使。

障がいがありながらも国内外で精力的な活動を続ける金澤翔子さんの代表作「風神雷神」をはじめ、NHK大河ドラマ「平清盛」の題字や鳥取中部地震からの完全復興をテーマにした新作「福高」など約50点を展示します。

また、様々な障がいを正しく理解し、障がいのある方へのちょっとした配慮や手助けを行う社会の実現を願い、「あいサポート運動」を推進する事業として鳥取県内に在住する障がい者のアート展も同時開催します。

人間性と躍動感あふれる作品が多くの人の心を揺さぶる展覧会にぜひご期待ください。



風神雷神 140×326 2009年



心に光を 140×326 2013年



平清盛 140×326 2011年



摩訶般若波羅蜜多心經(心経) 280×70・6枚 2015年

◎会期中イベント ※都合によりイベント内容が変更になる場合があります。

●金澤翔子氏席上揮毫 & サイン会

日時/4月6日(土) 午前10時半～、午後2時～  
会場/倉吉博物館(倉吉市仲ノ町3445-8)

●金澤泰子氏講演会

日時/4月7日(日) 午前10時半～  
会場/倉吉交流プラザ視聴覚ホール及び第1研修室(倉吉市駄経寺町187-1)

※各イベントの詳細は3月上旬の日本海新聞で発表します。

平成30年度鳥取県障がい者芸術・文化作品展  
「あいサポート・アートとっとり展」入賞作品同時展示  
美術・文芸・マンガ各部門の入賞作品18点を展示します。



◎会場のご案内



倉吉博物館

◎JR倉吉駅から路線バス約20分  
「市役所・打吹公園入口」下車 徒歩3分  
◎米子自動車道「湯原IC」から国道313号線  
約60分(駐車場は博物館横)

〒682-0824 倉吉市仲ノ町3445-8  
TEL:0858-22-4409 FAX:0858-22-4415  
http://www.l.city.kurayoshi.lg.jp/hakubutsu/

【後援】

鳥取県教育委員会、湯梨浜町、三朝町、北栄町、琴浦町、湯梨浜町教育委員会、三朝町教育委員会、北栄町教育委員会、琴浦町教育委員会、鳥取県町村会、鳥取県公民館連合会、鳥取県文化団体連合会、鳥取県老人クラブ連合会、鳥取県連合婦人会、鳥取県観光連盟、鳥取中部ふるさと広域連合、鳥取中部観光推進機構、倉吉商工会議所、赤瓦、倉吉観光マイス協会、日本海テレビ、BSS山陰放送、T.S.K山陰中央テレビ、日本海ケーブルネットワーク、鳥取中央有線放送、エフエム山陰(順不同)

【特別協賛】

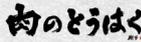


倉吉信用金庫

【協賛】



JA鳥取中央



社会福祉法人 社会福祉法人  
仁厚会・敬仁会

